

令和8年度 第2回いの町子ども・子育て会議議事録

1. 日時 令和8年7月28日(火)19:00～

2. 場所 いの町役場 本庁舎1階 いのホール

3. 出席者

委員:岡林沙織、倉繁迪、小泉清人、中野登志子、西内景介、日向國雄、宮田幸子、和田信子

(欠席者 井上美佐子、上妻智子、坂本美佐、山崎水南実、吉松美奈子)

事務局:教育委員会 黒瀬教育長、宮脇教育次長、野口次長補佐、小田幼保支援係長、幼保支援係 森澤、本川教育事務所 岡林所長

傍聴者:2名

事務局:それでは定刻になりましたので、令和8年度第2回いの町こども子育て会議を開催いたします。本日はお忙しい中お集まりいただきましてありがとうございます。

私はいの町教育委員会事務局の小田と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

いの町子ども子育て会議設置条例第6条第2項により、委員過半数が出席し会議が成立となります。

本日は、吉松委員、上妻委員、山崎委員、坂本委員、井上委員の5名の方からご欠席の連絡をいただいておりますが、委員13名中8名出席しているため、会議は成立しています。

傍聴される方が2名いらっしゃいますが、許可してよろしいでしょうか？

ありがとうございます。傍聴は許可されました。傍聴の方につきましては、会議終了後に資料を回収させていただきますのでご了承をお願いいたします。

それではお手元の資料の確認をお願いいたします。

本日配付いたしました、いの町就学前教育・保育施設再編整備計画(案)と第1回子ども子育て会議資料と参考資料1、全て揃っていますでしょうか？

それでは、これより議事進行は宮田会長をお願いいたします。

宮田会長:はい、こんばんは。

それでは早速ですが始めたいと思います。(1)いの町就学前教育・保育施設再編整備計画(案)について事務局から説明します。

事務局:はい、こんばんは。教育委員会教育次長の宮脇と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

私の方から(1)についてご説明させていただきます。

今日の資料、三つを使う予定です。まず、ホッチキス留めの再編整備計画(案)というものがあと思っています。そちらをご確認いただけたらと思います。こちらにつきましては、前回5月25日だったと思いますけれども、その会でご意見をいろいろ頂戴しました。ご意見いただいた上で、事務局の方で計画案を修正しました。修正を6月上旬にしまして、大きくは変わってないです。いろいろなご意見をいただきましたけれども、基本的な方向性は変わってないんですけれど、6月上旬にちょっと変えましたので、今日、まずどこが変わったかといったところをまず説明をさせていただきたいと思います。一緒に見比べていただくのが、第1回子ども子育て会議資料と右上にある1枚のペーパーで19ページ、20ページと書いた資料があると思いますけれども、若干変わっておりますので、その二つの資料でまずご説明の方させていただきたいと思います。

ホッチキス留めの計画案の方ですけれども、大まかには変わってないんですけど途中ですね、グラフがあると思います。特に11ページぐらいからです。入園の状況というのがあると思いますけれども、そちらが前回は令和6年度までの数字だったと思います。それ以降の11ページとか12ページ以降は、令和7年の数値がグラフに入っています。今日説明はしませんけれども、こういった形でグラフが追加されているということで認識いただければと思います。

一番大きく変わりましたのが、別添をつけております19ページです。

ホッチキス留めの資料の19ページと、1枚のペーパーを見比べていただけたらと思いますけれども、1枚のペーパーの方、前回は基本方針が三つございました。それが二つになっていますけれども、基本的には、まとめた感じです。三つをまとめて詳しく書いたものがホッチキス留めの方の形になっているということです。

基本方針としては、ホッチキス留めの方は「①公立保育施設が担う役割の明確化」というのと、「②施設の再編による持続可能な提供体制の構築」といった形にまとめをさせていただきました。前回の資料では「③地域の実情に応じた対応」といったような形でありますけ

れども、そういうところは②の方の「園児数の推移や地域の実情を踏まえて、施設の集約・統合による施設の再編を進めるとともに」といったような形で文言をまとめていったという形になっております。

その下ですね、伊野幼稚園につきましても、変わっております。

下線を引いているところは変わっているということです。

伊野幼稚園ですけれども、前回の資料では伊野幼稚園だけ「年々減少しており…充足率は14.7%」とかいろいろ書いていました。それをわざわざ書かないで、手前にグラフなどもありますし、他の園ではそういう記載はないですので、伊野幼稚園の記載を除けました。ただ、今後の方向性としましては、「今後のあり方について検討を進めます」というような形で結びは同じような形にしております。そこがまず変わっております。それから20ページをお願いしたいと思います。変わったのが、(4)八田保育園ですね。最後のところ、「機能的集約を検討します」というふうに書いていますけれども、ちょっとわかりづらい、説明しづらいところもありまして、簡単に「集約を検討します」といった形で言葉を変えさせていただきました。

あと、認定こども園ごほくと本川へき地保育園につきましては、但し書きがあったと思います。「園児数の減少により、子どもの教育・保育や園運営において課題が生じる場合は、施設の在り方を検討します。」といった言葉があったと思いますけれども、これも先ほど申しましたように、基本方針にも同じような言葉があります。そして、例えばですけど、川内保育園ですとか神谷保育園といったところも似たような現状がありますのでわざわざここへ書かずに、上の基本方針の方にまとめさせていただいて、そういった文言は省いたというような形になっています。ですので、大まかな変更点はないです。前回から比べたら、ちょっとまとめさせていただいたところです。

前回の説明会(会議)でも、この計画につきましてはかなり中身について説明をさせていただきましたので、大体どういう方向性のものかといったものはご理解をいただいていると思っております。

もう1個、1枚の資料「参考資料1」というのがあると思いますけれども、ご意見を頂戴しまして先ほど申しましたように再編整備計画(案)というのを6月の中旬に作りました。そして、議会の方にも総務文教常任委員会という会がありますけれどもそちらの方にも少し説明をさせていただきまして、その後ですね、「参考資料1」にありますようにパブリックコメントというのを実施させていただきました。これはホームページと、意見箱を設置させていただいて、何かこの計画についてご意見ありませんかということで6月29日から

7月17日にかけて実施をさせていただきました。結論から言いますと、ご意見等はなかったです。ありませんでしたので、今日の会議を開催させていただきました。

今後のスケジュールにつきましては、ご覧のようなスケジュールで町長への報告を7月と書いてありますけども、8月初めの月曜日に変わりましたけれどもさせていただきたいと思ってます。あとは議会への総務文教常任委員会ですとか、9月議会の行政報告の中で、こういったものが出来上がりましたといったところも報告をしていきたいと思っております。

今日は、前回お示しをさせていただいた内容で、若干、文言の修正等ありましたけれども、ほぼ計画が出来上がったという報告の形となっております。この内容につきましては、再編整備計画案についての内容の修正、ご意見というよりも、計画としてはこういう方向でいきますということでさせていただきまして、こういった計画で実行されますので、今後のことを中心に委員の皆様からご意見等いただけたらな、と事務局の方では思っております。

この計画につきましては、8月の実施、計画策定といった形になっている、今後につきまして、何かこの計画に関するもので動きがあれば、年に1回この会議を2月に大体毎年度実施をさせていただいておりますけれども、そちらの子ども子育て会議等では報告ですとか、あるいは協議とかそういった形で進捗管理をしていきたいなという風には思っております。

また今日は今後について、を中心にご意見等頂戴できたらなと思っておりますので、よろしくお願いしたいと思います。以上です。

宮田会長:今、事務局の方から案を出して出来上がったということでご報告ありました。何かご意見、と言われても漠然とした感じで何から話していいのかなという感じだと思いますが、前回、この計画についてのお話があったと思うので、案として作り上げましたということなので、これからそれぞれの形で実施していくということですが、何か質問とかご意見とかあればお願いしたいと思いますがいかがでしょうか？

A委員:確認ですけど、アンダーラインのある20ページの神谷保育園が前回、増加傾向にあるけれど、こちらの方は減少傾向になっている。訂正されているということですか？

事務局:すいません。アンダーラインが抜けています。実際の数字は減っていると思いますので、そちらも文言を変えさせていただいています。前回の資料で「増加傾向にあります」というところがありますけど、実際は減少傾向になっていますので、ホチキス留めの方で訂正をさせていただいています。

A 委員:あともう一つ。10 年間の中での再編で、実際に行われる際にどういう風な形で決定するかとか、決定した時にどういう形で町民の方であったりとか現場の方に知らせてもらえるか？

事務局:はい。この計画はご承知の通り 10 年の計画でございます。19 ページの例えば伊野幼稚園、「今後のあり方について検討を進めます」といったような形になっています。その下の天神保育園ですとか川内保育園のところは、「今後もその機能を維持します」という形になっていますので、動きがあるというところでしたら、例えばこの伊野幼稚園でしたり、八田保育園といったところの文言がちょっと他とは違っていますので今後動きがでくるのかなと。そういったところの今後どうやって動くかといったところはまだ何も決まってないです。まだこの計画は出来上がったばかりですので、施設を例えば大幅に見直すといったようなところは、この計画も一緒に検討しながらという形になってきます。ご質問にあったようなところでは、まだ正直何も決まってないというのがあります。ただ進める上では、今回はアンケートという形で意見をもらいましたけれども、実際、この再編を進めるという形になると、そこに通われている保護者の方、あるいはその園の先生方とかの意見は十分お聞きしながら、前もって協議しながら進めていかなければならないという風に思っております。以上です。

宮田会長:私からごめんなさい。9 月に議会の方の行政報告をとということは、この案を進めますよっていうのが議会にでる？

事務局:はい。そうですね。説明が抜かっておりまして…。

「この計画を策定します」というのは、町の仕事になりますので、町長決裁で 8 月に仕上がるというような、決裁が下りるという形になると思います。

「こういう計画を策定しました。」という報告をですね、行政報告という 9 月にありますけれど。9 月初めに議会が開会すると思いますけれども、初日に町長から報告をするような形になります。こういったこと、動きがありましたというところ、そういった報告をしたいなという風に思っております。

議会の総務文教常任委員会が手前にありますけれども、この議会は全議員さんの中のうちの 6 名です。総務文教常任委員さんがおられまして、全部の議員さんではありませんので、まずここで報告をさせていただいて、最終的には 9 月でも報告できたらという風に思っております。以上です。

宮田会長:大変お金の要ることでもあり、10 年計画というのはそれだけの時間が必要であるということだと思うので、随時、動き始めたらまた会議の方にも報告があると思いま

す。

それ以外に何か気になるところとかわからないことがありましたら、手を挙げていただけたら。よろしいでしょうか？

前回の時に、内容についてはそれぞれ質問事項があったと思いますけれども、この案の中で 19 ページ 20 ページの分についての変更があったところについては確認ができたと思います。それ以外にないようでしたら、この案をそのまま通すような形でよろしいでしょうか。

はい。特に大丈夫ですか。わかりました。そしたらこの方向で進めていくということで、承認いたしますということですね。

それでは事務局の方にその他お願いいたします。

事務局：それでは、今後の会議の予定についてお伝えさせていただきます。

今年度、子ども子育て会議はあと 1 回会議を開催する予定であり、第 3 回目は来年 2 月開催を予定しております。お忙しい中大変恐れ入りますが、どうぞよろしくお願いいたします。連絡事項は以上です。

宮田会長：はい。事務局の方は以上ですね。

令和 8 年度第 2 回いの町子ども子育て会議をこれで終了したいと思います。

皆さんご苦労さまでした。